

Dual Energy CTを用いた尿路結石成分評価のご紹介

当院ではDual Energy CT（※DECT）を使用して尿路結石の成分分析を行っています。

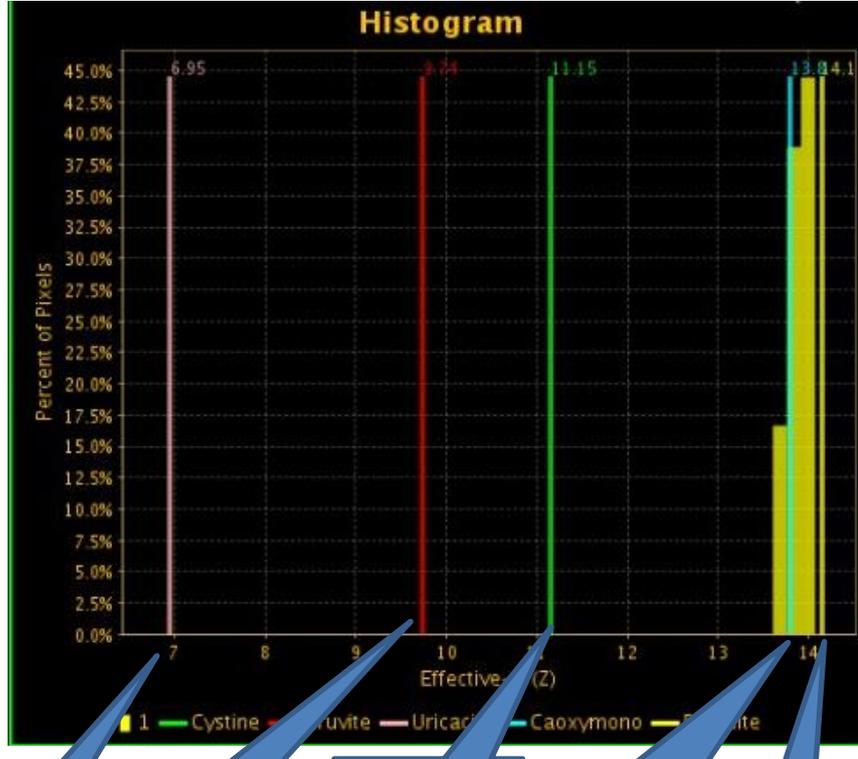
結石部分にROIを置き、既知の成分の実効原子番号と比較することによりその成分を特定することができます。

尿路結石は結石の成分によって原因、治療法が異なるため、成分を知ることによってその後の治療方針の決定につながります。

※ DECTとはエネルギーの異なる2種類のX線を使用したCT撮影のことで、通常のCT画像に加え様々な情報を得る技術です。



こちらの症例では、右腎盂に結石が認められ、そこにROIを置き実効原子番号表示を行いました。結石の実効原子番号はシュウ酸カルシウムの原子番号と一致しました。



尿酸

シスチン

シュウ酸カルシウム

リン酸マグネシウム
アンモニウム

リン酸カルシウム

検査結果説明は貴院で行う旨を検査予約時に患者様へ一言お口添え下さい

現在の予約状況（緊急検査は随時対応致します）

《CT》 **即日対応可** 《PET》 翌平日対応可

《MRI》 **約10日以内** 《放射線治療》 随時受付中

ご予約・お問い合わせ

地域医療連絡室（JUNC）まで

※12歳以下の造影検査を希望される場合は
当院小児科へご紹介ください。



0120 - 107 - 352

受付時間

8:30~19:00 (月~金)

8:30~13:00 (土) ※日祝日は休み